

ごあいさつ

For Yushin Report 2022



皆さまには、平素より結城信用金庫に格別のご支援、ご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当金庫の経営理念や地域貢献への取り組み、業績の推移などを取りまとめた『ユーシンレポート2022』を作成いたしました。ご高覧をいただき、当金庫に対するご理解を深めていただければ幸いに存じます。

さて、2021年度の日本経済はコロナウイルスの影響が残る中で、地政学リスクの高まりや資源価格の高騰に加え、日米金利差拡大を背景とした円安の進行などにより一進一退の状況が続いています。今後、ワクチン接種効果等により、アフターコロナを見据えた動きが加速するものと見ています。

また、当金庫の営業地域においても同様の動きがあり、『ユーシン景況レポート』の業況判断DI値もマイナスの域を脱していない状況です。

このような状況の中、外的環境の変化の影響を受けている事業者の皆さまの支援に力を入れるとともに、地方創生や地域振興に取り組んでおります。

関東信用金庫協会が中心となり当金庫を含む5信金が連携し、「北関東シルクロード」観光マップを作製しました。さらに、2020年3月に業務提携した奄美大島信用金庫と連携し、「奄美のたんかん」を使用したジェラート商品化の提案を行いました。今後も、信用金庫業界のネットワークを活用し地域貢献に取り組んでまいります。

当金庫は、明治35年に結城融通信用組合として茨城県結城町（現在の結城市）に誕生しました。その後、長きにわたり地域の皆さまにご支援をいただき、本年5月26日に創立120周年を迎えることができました。新型コロナウイルスが我々の日常生活や経済活動に大きな変容を迫る中、地域社会も大きな転換点を迎えています。外的環境がどのように変わろうとも、『地元とともに心はひとつ』という創業の理念を忘れることなく、今後も地域の皆さまとともに歩んでまいります。

変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年7月

理事長 石塚 清博